

普及誌「はくさん」(第 53 巻第 1 号)の発行について

1 趣旨

石川県白山自然保護センターでは、白山地域の自然・文化及び自然保護意識の正しい理解と普及を図るため、普及誌「はくさん」を発行(年 3 回)しています。

2 執筆・編集

執筆は、当センター職員をはじめ白山地域の調査・研究に携わる方々に依頼し、編集は当センターで行っています。

3 規格 A4 版 16 頁(カラー)

4 印刷部数 1,500 部

5 主な配布先 関係行政機関、図書館、博物館、中学、高校、大学のほか、一般の方々にも広く配布しています。

6 内容

(1) 表紙 白山のハクサンフウロ

南竜ヶ馬場野営場をはじめ、明るい登山道脇にも毎年 7 月～8 月頃に開花。自分の花粉で受粉することを防ぐ巧みな仕組みをもつハクサンフウロについて紹介。

文章: 岩本華奈 イラスト: 内藤恭子(当センター)

(2) おばる染め体験記

この体験記では、旧白峰村の山中の出作り小屋で焼畑を営んできた人々が行ってきた「おばる染め」について、その工程ごとにレポート。

河田昭一(白山自然ガイドボランティア)・河本裕子(京都大学・研究員)

(3) 白山の持続可能な利用にむけて ～利用マナーについて考える～

白山登山で利用する場所の多くが「特別保護地区」、国立公園の中でも最も規制の厳しい場所に指定されている白山の利用マナーについて啓発。

綾部芳秀(環境省白山自然保護官事務所)

(4) 白山の持続可能な利用にむけて ～登山者カウンターの結果を読み解く～

2023 年度にこれまでの結果の整理と取りまとめ「令和 5 年度白山国立公園登山者カウンター等データ分析業務」を実施、その結果を紹介。

染谷祐太郎(環境省大臣官房環境影響評価課※)※前白山自然保護官

(5) 観光新道を歩きやすくしています

白山の主要ルートの一つである「観光新道」については、近年雪や雨水による侵食が著しく、歩きづらい状況でした。県によるその整備工事の一部を紹介。

北原岳明(同センター) 小倉雅史(生活環境部自然環境課)

(6) センターの動き

7 その他

普及誌「はくさん」は、白山自然保護センター、中宮展示館、市ノ瀬ビジターセンターなどの施設で配布。また、インターネット上で PDF ファイルを公開。郵送希望の方は住所・氏名・電話番号を明記の上、送料として切手(110 円/冊)を添えて、下記へお申込み下さい。

石川県白山自然保護センター

(住所) 〒920-2326 白山市木滑ヌ 4

(電話) 076-255-5321 (FAX) 076-255-5323

(E-mail) hakusan@pref.ishikawa.lg.jp

(URL) <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/hakusan/index.html>